学校番号	1006

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代文講読	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	文学のとびらを開く　近現代文学名作選（明治書院）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・登場する人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現をあじわいましょう。
・小説の内容理解にとどまらず、小説が書かれた背景にも触れ、興味関心を呼び起こしましょう。
・基礎力養成のための読解授業とともに、グループ単位の発表等を取り入れて、参加型の授業を目指しましょう。
・前年度までの学習状況および生徒の学習到達度を配慮し、内容・進度は適宜、調整します。

2　学習の到達目標

・近現代作家の小説を読み解き、表現の多様さや小説が書かれた時代背景に対する理解を深めることができる。
・言語活動を通じて他者と関わり、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
・積極的に小説を読解し、それぞれの小説の深い内容まで考えたり、共感したり、想像したりしようとする態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	小説に登場する人物、情景、心情などを的確にとらえ、表現をあじわっている。また、小説が書かれた背景も理解している。	「読むこと」の領域において、作者の背景や小説のテーマ、内容を理解したうえで、各小説に包含された意味を考え、自分の意見を持っている。 「話すこと・聞くこと」の領域において、他者との関わりの中で、自らの考えを広めたり深めたりしようとしている。	積極的に小説を読解し、それぞれの小説の深い内容まで考えたり、共感したり、想像したりしようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	『夢十夜』夏目漱石 『鼻』芥川龍之介 ［教材］ 文学のとびらを開く 近現代文学名作選(明治書院) ワークシート	a:明治時代の小説について、あらすじや背景を理解する。 b[読]:小説の作者の提示する主題を考える。 c:ワークシートを完成させる。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
	『檸檬』梶井基次郎 『小さき者へ』有島武郎 ［教材］ 文学のとびらを開く 近現代文学名作選(明治書院) ワークシート	a:大正時代の小説について、あらすじや背景を理解する。 b[読]:小説の作者の提示する主題を考える。 c:ワークシートを完成させる。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 発表	ワークシート 発表
2学期	『蠅』横光利一 『小切』川端康成 ［教材］ 文学のとびらを開く 近現代文学名作選(明治書院) ワークシート	a:昭和時代・新感覚派の小説について、あらすじや背景を理解する。 b[読]:描写を味わい、登場人物の心情を読み取る。 c: ワークシートを完成させる。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
	『黄金風景』太宰治 『山月記』中島敦 ［教材］ 文学のとびらを開く 近現代文学名作選(明治書院) ワークシート	a:昭和十年代作家の小説について、あらすじや背景を理解する。 b[読]:描写を味わい、登場人物の心情を読み取る。 c: ワークシートを完成させる。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 発表	ワークシート 発表
3学期	『駝鳥』筒井康隆 『赤い繭』安部公房 ［教材］ 文学のとびらを開く 近現代文学名作選(明治書院) ワークシート	a:近現代作家の小説について、あらすじや背景を理解する。 b[読]:現代的なテーマを扱った作品を通じて 身近な問題として思考を深める。 c: ワークシートを完成させる。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート
	『神様』川上弘美 『バグダッドの靴磨き』米原万里 ［教材］ 文学のとびらを開く 近現代文学名作選(明治書院) ワークシート	a:近現代作家の小説について、あらすじや背景を理解する。 b[読]:現代的なテーマを扱った作品を通じて 身近な問題として思考を深める。 c: ワークシートを完成させる。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート 発表	ワークシート 発表

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　２５　）時間

・書くこと　…　（　５　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間